

『企業ボランティア』の取り組みを紹介します!!

南区社協ではボランティア活動を行いたい企業等と施設をつないでいます。

福岡県建設労働組合福岡東支部

福岡県建設労働組合(以下「福建労」)では、毎年6月の第3日曜日をボランティア活動をする日と定め、施設等を訪問し、棚の造りつけなど企業の技術を生かしたボランティア活動を行っています。平成15年に福建労福岡東支部(当時は南福岡支部)から「活動先を増やしたいのでコーディネートしてほしい」という相談があったことをきっかけに、本会がつなぎ役として関わるようになりました。



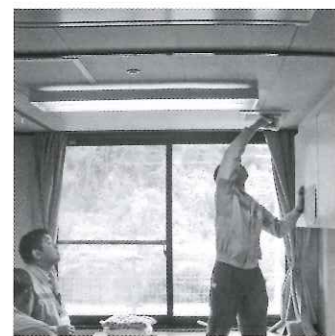
(上)(下)施設でのエアコン清掃の様子

実施内容 棚の設置
エアコン清掃
換気扇設置

参加人数 14名



株式会社 九電工



施設での空調機清掃の様子

株式会社九電工では、毎年10月中旬を「さわやかコミュニティ旬間」と定め、地域貢献活動に取り組んでおり、今年で48回目を迎えます。

本会では、南区内の福祉施設等の活動先を調整し、残念ながら希望に沿うことができない施設もありましたが、昨年に続き今年も13施設の照明器具や空調機などの設備点検、清掃などを実施していただきました。(延べ113名が活動)

また、期間中に福祉施設へのバザー用品の提供なども同時に行っていただきました。



～企業ボランティア受け入れ施設の声～

今年も企業の方より空調機の清掃及び窓ふきボランティア活動をしていただきました。これからの季節に向け使用が増えますので大変嬉しく感謝申し上げます。これからもよろしくお願いします。

(平成27年度、福祉作業所より)

賛助会費の御礼とご協力のお願い

例年、多くの皆様にご協力いただき心より感謝申し上げます。

皆様からいただいた賛助会費の
・70%は校区社会福祉協議会の活動費として
・30%は南区全体の福祉事業推進費として
大切に活用させていただいております。

賛助会費へのご理解とご協力をお願いいたします。

※28年度より配分割合が変更されています。

年会費

○個人 : 1口 1,000円

○法人・団体 : 1口 10,000円

じぶんの町を良くするしくみ



赤い羽根共同募金



共同募金は、住民相互のたすけあいの精神にもとづき、法律(社会福祉法第112条以下)に位置づけられた全国的に行われる募金運動です。募金運動は各都道府県を単位として実施され、福岡市では社会福祉法人福岡県共同募金会のもとで社会福祉法人福岡県共同募金会福岡市支会が募金活動にあたっています。

募金運動の期間は、赤い羽根共同募金が10月1日から12月31日まで、歳末たすけあい募金が12月1日から12月31日までとなっておりますが、運動期間に関わらず募金は常時受け付けています。

あなたの町で共同募金はこんな事業に使われています

世代間交流事業

高齢者同士のふれあいや異なる世代の住民同士の相互交流を通して、顔見知りをつくったり、お互いの理解を深め合ったりする活動です。子どもから高齢者まで、様々な世代が参加できるような事業を実施し、住民間のつながりを強めます。



三宅校区地球にやさしいウォークラリー

他にも様々な地域活動で使われています。



高齢者等を対象にした配食事業、多世代を対象にしたもちつきなどにも共同募金は使われています。

共同募金の趣旨をご理解いただき
ご協力をお願いします

★バッジ募金のご紹介★

平成28年
鷹の祭典ユニフォーム着用デザイン

募金額 500円 直径約 22mm



知っていますか? RUN伴(ランとも)プロジェクト

RUN伴は、「認知症になっても安心して暮らせる地域づくり」を目指して、認知症の人でもそうでない人も一緒にタスキをつないで走り、日本を縦断する取り組みです。

毎年北海道からスタートしていますが、2011年の初開催から毎年ゴールまでの距離が伸びており、昨年にはゴール地点が九州まで到達しました。今年は、7月に北海道をスタートし、11月上旬には福岡を通過(南区内も通過します)、11月下旬に沖縄でゴールを迎える予定です。

「認知症の人に何か支援をするのではなく、認知症の人と一緒に何かが目標を達成したい」という思いから始まったRUN伴。あなたも参加してみませんか。(関心のある方はホームページ等をご覧ください)

また、「認知症についての勉強や啓発をしたい」、「認知症の方や家族の支援に取り組みたい。」など、地域で取り組みたいことなどがありましたらご相談ください。

